

標準点検基準表 マンホール形式ポンプ場編（第 2 1 条関係）

1 保守点検作業の内容

(1) 目視作業

機器及び全体の外観を目視し、損傷、亀裂、漏れ、さび及び臭気、音により正常か否かを判断する作業。

例 油漏れ、軸受けの異音、摩耗、ボルトのゆるみなど

(2) 触感作業

機器に手を触れ、振動、温度等により正常か否かを判断する作業。

例 振動等

(3) 確認作業

各機器の圧力、温度、流量、電流等、計器の指示値を読み正常か否かを判断する作業であり、目視及び触感作業を含む。

例 電流、電圧、電力、吐出圧、吐出量、回転速度等計器の値を読み取り、正常か否かを判断する。

(4) 測定作業

各機器の摩耗状態及び作動が、正常か否か測定機器（温度計、振動計、回転計等）を使用して調べる作業。

確認作業が、現場に設置されている計器により行われるのに対して、測定計器を現場に持参して行う点が異なる。

例 振動測定、絶縁抵抗測定等

(5) 調整作業

機器の正常状態からのずれを補正するために行う作業。

例 計器の零点調整等

(6) 記録作業

点検結果を所定の用紙に記録する作業。

2 マンホール形式ポンプ場

設備	機 器 名	分 類	巡 回 時 点 検 (月 1 回 以上を標準)	定 期 点 検 (年 1 回 以上を標準)
(1)汚水ポンプ設備	着脱式水中汚水ポンプ	ポルテックスタイプ	1 異音、振動、圧力、電流値の確認	1 着脱装置の機能確認 2 腐食の確認 3 軸封部の確認 4 グランドバッキンの確認
		吸込みスクリュータイプ		
		ノンクロックタイプ		
(2)操作制御設備	現場操作盤		1 外観（汚損、損傷）、過熱の確認 2 計器指示値（電力量計含む）、表示灯の確認 3 球切れ、断線、ゆるみ、ヒューズの確認 4 自動警報装置、漏電遮断機の作動確認 5 自動警報装置の通報確認	1 絶縁及び接地抵抗値測定
(3)配管設備	配管		1 漏水、ジョイント部の確認	
(4)遠方監視操作設備	自動通報装置 (N T T一般回線)	(ポンプ場側)	1 異音、振動、過熱の確認 2 破損の確認	1 取付け機器、プラグインのゆるみ 2 コネクタ、端子接続部のゆるみ
	中央監視装置（パソコン） 電話機 F A X等	(管理所側 遠方側)		
(5)計装設備	フリクトレベルスイッチ	浮子転倒式	1 動作の確認	
	水位計	投込式圧力式		1 レベルスイッチによるポンプの作動確認 2 指示計の零点調整
		気泡式		